

TATE no MA

伝統の住文化を次世代に残すために。

日本本来の資源と技術を活かして、
新しい和室のあり方を提案する組立式和室「建の間」。

シンプルでモダンなデザイン、

簡単に組み立てができる使い勝手、
そして多彩な用途につかえる汎用性。

伝統を継承する想いと
空間を革新する想いがここで出会います。



有限会社 奥建具製作所

JOINER OKU CLUB

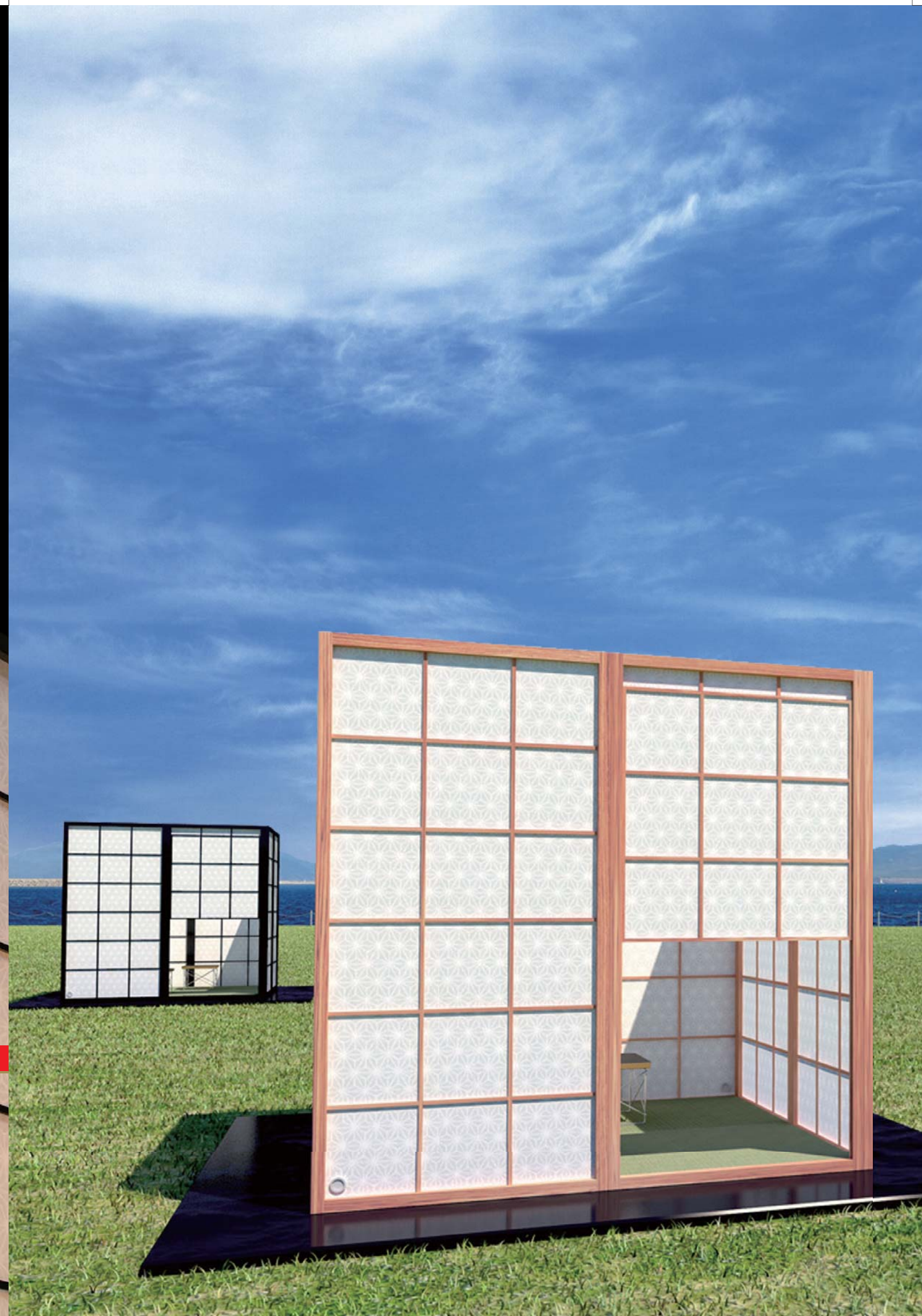
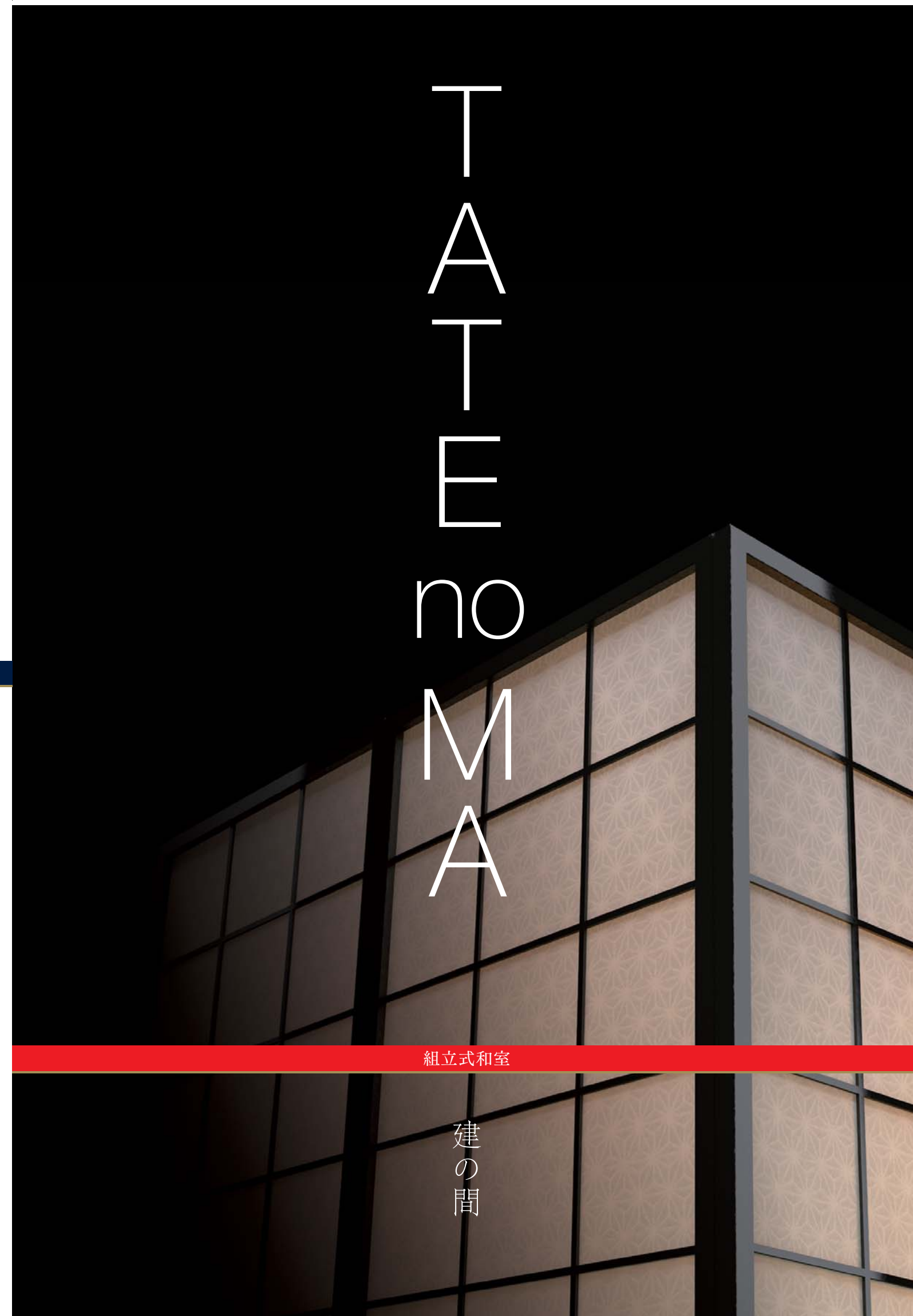
<http://wd1.co.jp/>

〒891-0115 鹿児島市東開町3番地54号
TEL.099-268-2731 FAX.099-269-0845

TATE no MA

組立式和室

建
の
間



進和の 化へ。

日本の資源と
職人の技で、
新しい「和の空間」を
創造する。

それは、自然や人とのつながりを大切にする住文化。

ミニマムでありながら、曖昧さに無限の広がりを感じさせる日本人の美意識。

「建の間」を囲む半透明の障子は、ブラバートを確保しながら外の気配を感じることできる魅力的なディテール。

日差しや月明かり、灯りを穏やかに取り込み、そばに居る人をかすかに感じる空間です。

私たちは、内と外を曖昧につなぐ日本独特の建築文化を継承。欧米のインテリア業界でも、この“曖昧さを大切にする日本の文化”が高く評価され、

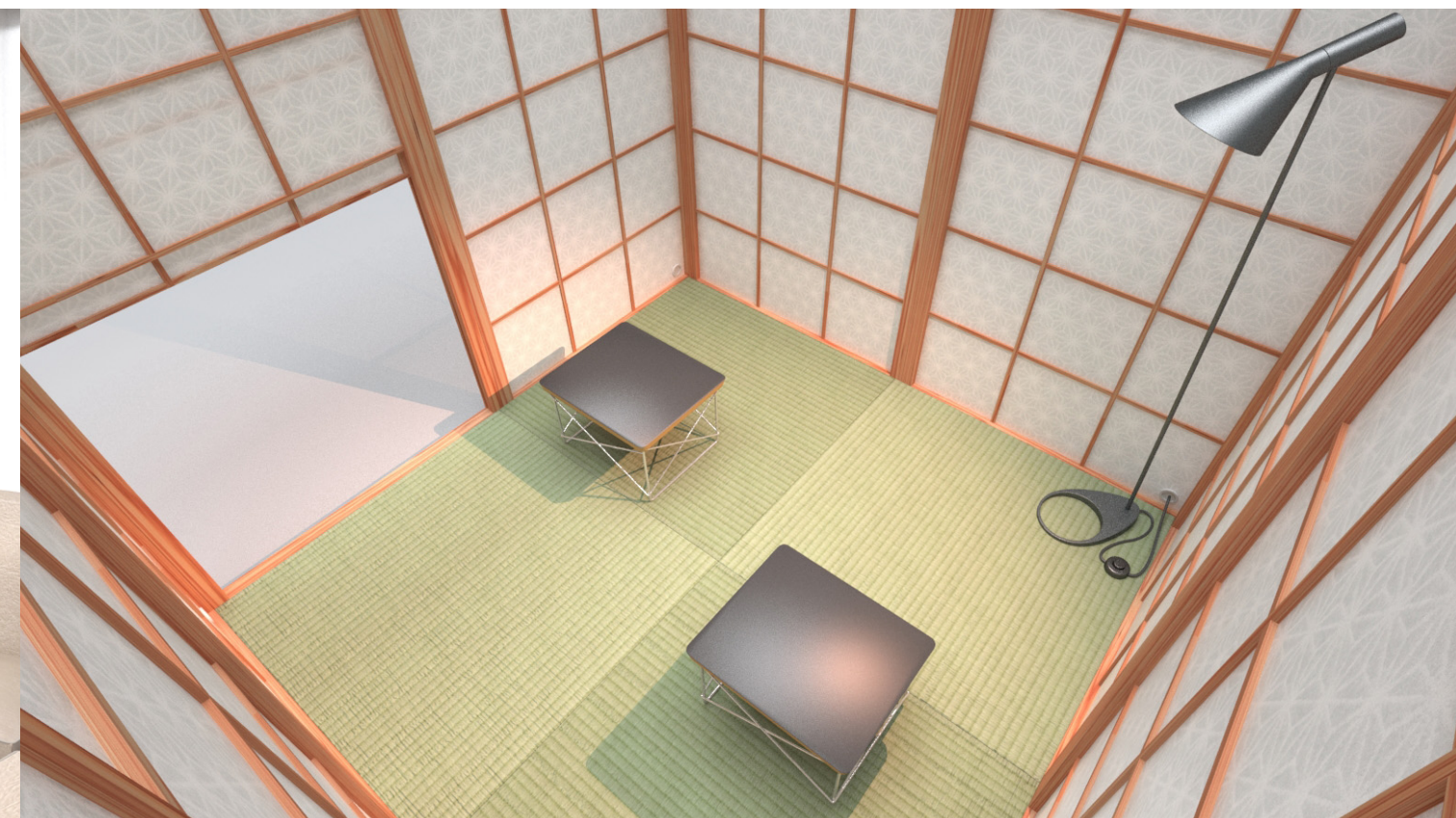
ミラノサローネでも多くのデザイナーが日本の「曖昧」をモチーフとした作品を発表し続けています。

TATENOMA

和室と現代のスタイルを融合させた「建の間」。建てやすく、仕舞いやすく、連結することも自由自在。



リノベーションの住まいに、和の趣が欲しくなる。工事がいない「建の間」ならすぐに設置できます。



畳と木の香りに癒されるプライベート空間でありながら、障子で外部の気配も感じられます。

使う方の柔軟な発想に対応する、無限の可能性を秘めて誕生。

House 住まい

1 大空間に「建の間」をプラスして間取りを変更。

例えば、デザイナーズ住宅やリノベーション物件のリビングに後付けすれば、

既存のイメージを損なうことなく、和の空間を演出することが可能です。

“置き畳”では得られない独立空間となり、自分の手で間取りを変更するようなイメージ。

日本伝統に親しむ新しいライフスタイルが生まれます。

Exhibition 展示場

2 和のブースやおもてなし空間を簡単に演出できます。

「建の間」を、展示会などのブースやパーテーションとして使用すると、注目度もアップ！

直線やジグザグに連結することで、よりダイナミックな演出を実現します。

障子には障子紙ではなくワーロンを採用しており、

屋外でも使用できメンテナンスも容易です。

Private space 独立空間

3 独立性が高く、並べることで家族単位の空間を創出。

災害などの一時避難所では、プライバシーの確保が困難と言われます。

しかし収まりの良い「建の間」なら、簡単に組み立てられ即座にプライベートな空間を創出できます。

連結すると家族単位での利用にも対応。

木の温もりと障子から差し込む優しい光が、避難所に癒しの効果をもたらすことでしょう。

女性でも組み立てられる「建の間」は、バリエーションも豊富。

工事がいない、すぐに組み立てられる、収納しても場所をとらない。「建の間」の魅力は数えきれないほど。

さらに様々なシーンに対応するために、4つのバリエーションをご用意。

設置する場所やお好みに合わせて自由にお選びいただけます。



Image

Variation バリエーション

どんな空間にも調和する落ち着いた木調から、個性を主張するモダンカラーまで、4つの風合いから選べます。



漆黒



漆赤



杉染色



杉ナチュラル

